

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公表番号】特表2011-529013(P2011-529013A)

【公表日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-048

【出願番号】特願2011-520021(P2011-520021)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/00 (2006.01)

B 6 5 H 7/14 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/00 Z

B 6 5 H 7/14

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月2日(2012.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

以上、その好適な実施形態を参照しつつ本発明について詳細に説明したが、本発明の技術的範囲内でそれらに変形や改良を施すことも可能であるので、その点をご理解頂きたい。なお、以下に、付記として本発明の構成の一例を示す。

(付記1)

複数枚のシート状媒体を保持可能な第1媒体ホルダと、

別の複数枚のシート状媒体を保持可能な第2媒体ホルダと、

第1又は第2媒体ホルダ内にある個別のシート状媒体に対し媒体ホルダ選択的に接触する接触部材と、

それに備わる可計測な特性を、第1又は第2媒体ホルダにおけるシート状媒体の嵩(位置)と関連付けつつセンサで検知することで、第1又は第2媒体ホルダにおけるシート状媒体の嵩(位置)を媒体ホルダ選択的に示す信号が得られる部材と、

を備える印刷システム。

(付記2)

複数枚のシート状記録媒体を保持可能な第1トレイと、

別の複数枚のシート状記録媒体を保持可能で第1方向に沿い第1トレイから離れた位置にある第2トレイと、

発光器と、

発光器から離れた位置にある光センサと、

第1又は第2トレイ内にある個別のシート状媒体に対しトレイ選択的に接触する位置にある接触部材と、

その接触部材を用い動かすことで、第1又は第2トレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)をトレイ選択的に示す信号が得られる可動部材と、

を備える印刷システム。

(付記3)

付記2記載の印刷システムであって、その第2トレイを第1ポジションから第2ポジションへと動かすことができ、第2トレイが第1ポジションにあるときには接触部材が第1トレイ内のシート状媒体に接触し、第2トレイが第2ポジションにあるときには接触部材

が第2トレイ内のシート状媒体に接触する印刷システム。

(付記4)

付記2記載の印刷システムであって、第2トレイにとり第1ポジションが媒体装填時ポジション、第2ポジションが印刷時ポジションである印刷システム。

(付記5)

付記2記載の印刷システムであって、その可動部材が、

その遮光度が部位毎に変化する第1部材と、

第1方向に対し略平行な方向に沿い第1領域から離れた位置にありその遮光度が部位毎に変化する第2領域と、

を有する印刷システム。

(付記6)

付記5記載の印刷システムであって、その可動部材が不透明部材であり、第1領域がその不透明部材に設けられた第1開口領域であり、第2領域が当該不透明部材に設けられた第2開口領域である印刷システム。

(付記7)

付記6記載の印刷システムであって、それら第1及び第2開口領域の幅が第1方向に沿い変化する印刷システム。

(付記8)

付記5記載の印刷システムであって、第1方向に対し略直交する方向に沿い第1及び第2領域から離れた位置にある軸を中心に枢動するピックアームに、その可動部材が装着されている印刷システム。

(付記9)

付記8記載の印刷システムであって、ピックアップローラが第1トレイ内のシート状媒体に接触する第1ポジションと、ピックアップローラが第2トレイ内のシート状媒体に接触する第2ポジションと、の間でのピックアームの枢動が補償されるよう、第1領域の姿勢と第2領域の姿勢の間に角度差を付けた印刷システム。

(付記10)

付記2記載の印刷システムであって、第1又は第2トレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)をトレイ選択的に示す信号に基づき、第1トレイ内に残っている媒体の量、第2トレイ内に残っている媒体の量又はその双方を、グラフィカルな形態で画面上に表示させる印刷システム。

(付記11)

複数個のトレイに亘り媒体量を検知する方法であって、

ある部材に対し位置決めされているトレイ内のシート状媒体にその部材を接触させるステップと、

複数個あるトレイのうちいずれがそのトレイであるかを識別するステップと、

その部材に係る可計測な特性をセンサで検知するステップと、

そのトレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)を示す信号をコントローラに供給するステップと、

その部材に対し別のトレイが位置決めされたときに当該別のトレイを対象に上記各ステップを再実行するステップと、

を有する方法。

(付記12)

付記11記載の方法であって、それまでその部材に対し位置決めされていたトレイを動かした上で上記別のトレイをその部材に対し位置決めする方法。

(付記13)

付記11記載の方法であって、そのコントローラからディスプレイへと信号を供給し、いずれかのトレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)を表示させる方法。

(付記14)

付記11記載の方法であって、そのコントローラからディスプレイへと信号を供給し、

複数個のトレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)を表示させる方法。

(付記15)

付記11記載の方法であって、そのコントローラからスピーカへと可聴信号を供給し、
いずれかのトレイにおけるシート状媒体の嵩(位置)を通知させる方法。

(付記16)

付記15記載の方法であって、その可聴信号の調べがトレイ毎に異なる方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数枚のシート状媒体を保持する第1媒体ホルダと、
別の複数枚のシート状媒体を保持する第2媒体ホルダと、
第1又は第2媒体ホルダ内にある個別のシート状媒体に対し選択的に接触する接触部材
と、
可計測な特性を、第1又は第2媒体ホルダにおける個別のシート状媒体の嵩と関連付け
つつセンサで検知することで、第1又は第2媒体ホルダにおける個別のシート状媒体の嵩
を選択的に示す信号が得られる部材と、
を備える印刷システム。

【請求項2】

複数枚のシート状記録媒体を保持する第1トレイと、
別の複数枚のシート状記録媒体を保持し第1方向に沿い第1トレイから離れた位置にある第2トレイと、
発光器と、
発光器から離れた位置にある光センサと、
第1又は第2トレイ内にある個別のシート状媒体に対し選択的に接触する位置にある接
触部材と、
その接触部材を用い動かすことで、第1又は第2トレイにおける個別のシート状媒体の
嵩を選択的に示す信号が得られる可動部材と、
を備える印刷システム。

【請求項3】

複数個のトレイにおいて媒体量を検知する方法であって、
ある部材に対し位置決めされている第1トレイ内の個別のシート状媒体にその部材を接
触させるステップと、
複数個あるトレイのうちいずれがその第1トレイであるかを識別するステップと、
その部材に係る可計測な特性をセンサで検知するステップと、
その第1トレイにおける個別のシート状媒体の嵩を示す信号をコントローラに供給する
ステップと、
その部材に対し第2トレイが位置決めされたときに当該第2トレイを対象に上記各ステ
ップを再実行するステップと、
を有する方法。